

# ユーカリ通信

第10号 2009年10月

Elegance  
with Hospitality

編集: ユーカリ通信編集室  
発行日: 2009年10月20日



## 永住の地での「お別れ会」

### 入居者の最期までの安心と信頼

#### ホーム選択で注目される施設内でのホーム葬儀

入居者の最期までの安心と信頼。  
人生最後の最大の買い物といわれる「終(つい)の棲家」としてのレジデンス空間。そのホーム選択で施設内での葬儀ができるかどうか注目されている。これまでの看護・介護体制の充実度や立地などに加えて、施設内葬儀(ホーム葬儀)が行えることは、そのホームの入居者に対する姿勢を理解させ、ホーム内の雰囲気、良好なコミュニケーションなどが反映していると考えられているようだ。この傾向は今後さらに高まるものとして注目されている。入居者および入居希望者に安心と信頼感を与える「ホーム葬儀」のあり方を考えた。



「献花から最後のお見送りまで普段御世話になったスタッフやホームのお友達に看取られて…、これも悪くないですね」。

母の大往生を入院先の病院から、6年間御世話になったホームの居室に戻り、お通夜から告別式までの一切をホームの多目的ホールで執り行った。ご遺族の感想である。

葬儀は、もともと地縁社会の誕生とともに、その永住の地(レジデンシャル)としての地域コミュニティのなかで営まれてきた。ご近所の知り合いや身近でお世話になった人に見送られる旅立ちの儀式だったといえる。

それが、産業社会の

進展とともに人の関係や生活が会社中心となり、葬儀は地域コミュニティから離れて、会社の人間関係中心の葬儀となっていた。今日では、長寿の傾向の高まり、さらに終身雇用が主流でなくなってきたこともあって、会社中心も薄れてきた。しかし、葬儀は地縁に戻ることなく、多くは「家族葬」となる傾向となっている。

そんななかで、ホーム葬儀は、故人が永住の地(レジデンシャル)でお世話になった人たちに見送られるという古くから受け継がれてきた「地縁の葬儀」の復活といえそうだ。

都内いくつかのホームでお手

- 伝いをして「ホーム葬儀」の実績の高いせいわライフサービスは、入居者とその家族、および入居者予備層に最高の安心感と信頼感を与えるホーム葬儀のあり方について、次の3項目を注意点としてあげる。
- ① あくまでもそのホームの業務の一環として執り行われ、貸しホールのには行われていないこと
  - ② 他の居住者に対するセキュリティ面が配慮されていること
  - ③ 信頼のおける葬儀会社と提携し、葬儀に関して安心していつでも相談できること

また、ホーム葬儀におけるご遺族のメリットとして、通常は家から斎場までハイヤーやマイクローバスで移動が必要になるが、居室からの移動のみで、金銭および精神的な負担が少ないことなどをあげる。そして何よりもお世話になった方々から見送られるという故人の生前の充実感が大きい。





健康  
レシピ

体に優しいオリーブオイルで

## 真鯛のアクアパッツァ

渋谷東急イン・ユロダイニングハシヤンシュ  
シェフ 大木 勇

ビタミン類や各種アミノ酸が多い白身魚。それを代表する「真鯛」を使ったアクアパッツァを紹介させていただきます。パイヨンなどではないのでシンプルに水で煮込み、魚の旨みを引き出した調理法が特徴。使用するオリーブオイルはオレイン酸を含み、血中コレステロール値を下げる効果。

真鯛に限らず、他の白身魚やお好みの香草でも美味しいアクアパッツァに仕上がります。

### ■材料(2人分)

●真鯛…400g前後のもの  
オリーブオイル…40〜50●貝類のジュース…20●白ワイン…20●にんにくスライス…15g●オリーブ…12ヶ●ケッパー…20g●ドライ

トマト1角  
切…20  
g●チェリ  
ートマト…  
7ヶ●水  
…80●ハ  
ブ(葉の部  
分のみ)タ  
イム・イタ  
リアンパセ



リを使用)●塩・胡椒適量

### ■作り方

① 魚の鱗と内臓を取り除いてよく洗い、塩・胡椒をする。テフロンパンにオリーブオイルを入れて魚の両面に焼き色を付ける。魚を取り出し、再びオリーブオイル30にんにくスライスを加え、色が付かない様に弱火で香りを出す。そこに白ワインを入れて軽くアルコール分をとばし貝のジュース・水・ドライマトを加えて塩・胡椒をする。通常のスープより少し薄めの塩味にしておく。

② ①に魚を戻し入れオリーブ・ケッパーを加えて蓋をし、弱火でじっくりと火をいれる。(アサリやムール貝などお好みの貝類を入れる。)

③ 魚に竹串を刺し、スツと入れば火入れ完成の日安です。スープの味を塩・胡椒で整え、トマトの角切りやお好みのハーブをたっぷりに加え、深めの器に移し残りのオリーブオイルを回しかけたら出来上がりです。

ユロダイニングハシヤンシュ  
03(3468)0173  
www.shibuya-i.tokyuhotels.co.jp



腕時計に万歩計が

## 歩数を腕でしっかりキャッチ

東急百貨店東横店南館4階スポーツアウトドア用品売場  
セルスマネージャー 松山 浩

歩くことは最  
大の心身健康

の二段表示でシンプルな操作  
が特長です。

法。でも万歩計はちょっと大げさ?そんな方に、「歩きを楽しく」の「万歩計」のYAMASAがお届けしているウォッチタイプの万歩計です。

腕時計と同じ装着方法で、使いやすい見やすいスタイリッシュなフォルム。下段に時刻を常に表示する大型

腕時計と同じ装着方法で、使いやすい見やすいスタイリッシュなフォルム。下段に時刻を常に表示する大型

「ちょっとがんばって、10

## 農場で旬のむかご採り

枝元なほみさんと行く!

十勝の生産者をめぐる旅3日間

「フードツーリズム

農場や牧場を見

ムin北海道シリーズ  
第一弾」料理研

学し、食材がつくられる現場の情熱が肌に伝わることでしよう。「むかご」は

とともに  
十勝を訪ね「むかご採り」をはじめ収穫体験するツアーです。  
本ツアーは、食とくらしのポータルサイト「フードソムリエ」(http://www.foodsommelier.jp)との提携から誕生しました。



●枝元なほみさん

プロフィール

フリーの料理人。女性誌、新聞、テレビでアイデア料理を紹介。日本各地の生産地を

回るうち、食を考えるには農業などの生産の現場を支えることの必要性を感じ、農業を応援する「チームむかご」を結成。むかごを流通に乗せようと日々奮闘中。

ジャパトラ  
お問合せ 03(5728)1880  
http://travelconierge.jp/web/foodtourism/mukago.html





# イザ時ファイル

## 「生前予約信託システム」の手順

確実に意思が実行される仕組み

「イザ時ノート」は、あなた自身で著す近未来ドラマの脚本。

あなたが歩んできた人生の道のりを振り返り、これから先どのような生活に生き、そして新しい輝きの旅立ちをどのように演出しようか。

しかし、「イザ時ノート」で希望は明確にきたものの、実際に本当に実行されるのだろうかとの不安の声も聞かれる。せいりわライフでは、信託銀行と連携し、確実に意思が実行されるために生前予約契約書の作成・契約から、その見積り金額相当分を契約者の信託銀行口座に預ける信託システムが用意されている。

その手続き手順は、次のとおり。

- ① 葬儀内容相談 打ち合わせ
  - ② 生前予約書作成・施行見積書作成
  - ③ 生前予約契約
  - ④ 契約者が中央三井信託銀行 渋谷支店にて口座開設、施行見積書相当金額預け入れ
  - ⑤ 口座残高証明書の発行
- このシステムのメリットは、せい

わが金額を預かるのではなく、契約者名義の口座という第三者によつて保証され、ご家族にも周知が徹底できることにある。

「生前予約信託システム」によつて、イザ時に家族が迷うことなく、心の落ち着くシステムといえる。

葬儀内容相談・打ち合わせ(イザ時ノート参照) 葬儀スタイル・場所・セレモニー企画等	
生前予約書記入・提出	施行見積書作成・提出 葬儀費用・会葬費用・式場費用 宗教費用・特別企画費用
生前予約内容合意、生前予約受諾契約書作成および契約締結	
中央三井信託銀行渋谷支店にて口座開設 施行見積書相当金額預け入れ 口座残高証明書の発行	同口座残高証明書の 写しの預かり
生前予約登録手数料 5万円(ユーカリの会会員は3万円) ※祭壇イメージのグラフィックデザイン図の制作料は別途料金となります	



## Bunkamura 便り



©Herbie Yamaguchi

Bunkamura 20周年記念特別企画  
大野和士指揮  
フランス国立  
リヨン歌劇場管弦楽団  
Masne: 歌劇「ウエルテル」(演奏会形式)  
Presented by Calpee

フランスでパリ・オペラ座と並んで、ただ二つだけの「国立」のリヨン歌劇場。2008年に同劇場の首席指揮者に就いた大野和士が待望の凱旋公演！

この来日公演に選ばれたのは、フランス・ロマン派を代表する作曲家であるマスネ

株式会社東急文化村 広報室の傑作「ウエルテル」(1892年初演)。「叶えられない愛」という永遠のテーマを叙情的に描き出したオペラ。絶望的な愛に突き動かされた主人公ウエルテルが苦悩する第3幕から終幕への盛り上がりは劇的だ。起用された二人の若い歌手は、これからのオペラ界を担う人材と期待される注目歌手。

大野とオーケストラ、そして若き歌手手たちの絶妙のコラボレーションを堪能ください。

フランスでパリ・オペラ座と並んで、ただ二つだけの「国立」のリヨン指揮者大野和士(リヨン歌劇場首席指揮者)ウエルテル(ジエムス・ヴァレンティ)テノール、シャルロット・ケイト・オルドリック(メゾソプラノ)、管弦楽団フランス国立リヨン歌劇場管弦楽団

2009年11月1日(日)、3日(火祝)  
Bunkamura オーチャードホール

※14時開場 14時15分プレトーク開始  
15時開演

S席 24,000円(税込)  
A席 20,000円(税込)  
B席 C席 完売

Bunkamura チケットセンター  
03(3477)6666  
http://www.bunkamura.co.jp



## バラの花浴 ちよぴり贅沢、ゴージャス気分



バラの花をお風呂面に浮かべて、やすらぎのひとときを過ごす…。

株式会社ホーグス 下村 優子  
永遠の美を維持するためにクレオパトラもこよなく愛していた？!

バラの香りは、イライラや興奮を鎮めて、リラクゼーションさせてくれます。お風呂に使うと身体を清浄・清涼にし、美肌効果も高いとされます。私たちは低農薬で栽培した花を更に再処理し、肌の弱い方も安心。

ちよぴり贅沢、優雅なバスタイム

ム、その至福のひと時をお楽しみください。

また、大切な方の贈りものにも。愛の告白はもちろん、新築祝や結婚記念祝にも素敵なお贈りものとなります。

花浴(バラと額縁ゴールドのセット) 花首20輪+花びら20輪分  
など(価格22,050円(税込))  
から、花浴(バラ風呂プチギフト) (花びら5輪分) 価格1,680円(税込)まで、さまざまなギフトセットを用意しています

バラの花をお風呂面に浮かべ  
ホーグス 03(6415)4187  
http://hoags.net/shopbrand/001/O/



バス運行管理

## 気を引き締めるとき 緊張が走るとき

東急バス株式会社  
株式会社東急トランス弦巻営業所 亀山 雄一郎  
サビラン・マネージャー

私たち東急バスと東急トランセでは東急沿線のエリアに、現在100を超える路線を展開しており、930両のバスを所有し、約2100名が在籍しています。私たちはいつも「安全」「快適」にお客さまを目的地までご案内することを心がけています。

しかしながら、雨天時のラッシュ

時間帯などの道路混雑がひどい時には定時運行が難しく、お客さまには迷惑をおかけすることもあります。しかし、そういう時こそプロとして層安全運行に努めなければならぬと気を引き締めます。また、バス走行中にお客さまが車内を移動したり、降車の際、バスが停車する前に席をお立ちになる

ことがあります。転倒の可能性があり、運行する側としては、そのことに気をとられて緊張が高まってしまう。平成10年に、たまプラーザ駅から羽田空港への路線を開業してから、東急沿線各地と羽田・成田空港とを結ぶ「空港リムジンバス」は路線を徐々に増やし、成田空港へのアクセス便は2路線、羽田空港へのアクセス便は6路線にまで成長しました。

飛行機を使う旅行となると多くの荷物となりがちですが、大きな荷物はバス床下のトランクに預けることができ、ゆったりと席に座れます。また、電車と違い、荷物を抱えて何度も乗り換えをする必要はありません。



03(6412)0190  
http://tkbus.jp

思いどおりの「お見送り」をお考えのあなたへ  
「想い」づくりのお手伝いをいたします。

ハーモニー トウキョウ  
0120-802-109



せいわライフサービス株式会社

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町28-9-301

http://www.seiwa-life.co.jp

TEL:03-3780-9991 FAX:03-3780-9990

## 安心の生前打ち合わせ



せいわさんにお世話になるのは、義母に続いて、2度目となる。今回も前回同様、故人の生前に、打合せを行っており、私を含め家族全員が慌てることなく、安らかに送り出すことが出来た。生前に打合せを行うことは決して不謹慎なことではなく、むしろ関わる全員に安心をもたらす良いことだと思う。そのような縁もあり、今回もそのことを、家族全員が納得していた。

祖父は生前、大工をしており、とても家が大好きなであった。それゆえか、あまり外に出ることもなく、家で過ごすのが好きだったようである。その祖父を安らかに送り出してあげるためには、どうすればよいか、家族全員で考えた結果、自宅から送り出してあげるのが、何よりの供養と考えるようになった。

しかし、最近では自宅で葬儀を行うことがほとんどなく、自宅でできるのだろうか……?という不安があった。しかし、せいわさんは親身に私たちの要望に耳を傾け、故人にも家族にも無理のない葬儀スタイルを提案してくれていた。自宅で葬儀を行って気付いたことがある。それは「参列者へのおもいやり(おもてなし)」が式場を利用するときよりも、格段に高くなった点である。

故人の友人や、近所の者となると、やはり高齢者が多い。式場で葬儀をすれば、式場への往復など、それだけでも高齢者には負担がかかるものだ。その点、自宅で行えば、気軽に故人に会いに来れる。ある参列者はこう言った。

「足が悪いので、もう故人とは会えないと思った。自宅で葬儀をしてくれたお陰で、故人ともゆっくりと落ち着いてお別れが出来た」と。

自宅で葬儀を行うことは、式場で行うよりも、手間も労力も必要であるが、それはせいわさんがほぼカバーしてくれ、心配は不要であった。

故人の想いを、残された家族が、どこまで具現化できるか、不安に思ったら、ぜひせいわさんに生前打ち合わせの相談をして欲しいと思う。

今回の葬儀で、故人の想いはかかったと信じている。

辻 田 俊 介 (横浜市青葉区)

## クラシックファンクラブのスタート1周年



## あのときに戻った一瞬

サウンド・オブ・ミュージックの映画が、昔日、渋谷で上映されていました。そのころ、私たち家族はまだ若く、幼児を連れて、夫と私は三人でその映画を観て夕食をしました。子供がドレミの歌を気に入ってレコードを欲しがりました。夫はお小遣いでサウンドトラック盤を買いました。なぜか三人とても幸せでした。

30年以上の月日が流れ、子供は成人し、夫は4年前に他界しました。“そうだわ、あのレコード、大丈夫かもしれない”。私はやっと捜し当て、古い古いステレオ・ソニーの埃を払って、おそろおそろかけてみました。

流れ出した柔らかい響き、昔日そのままの歌声。一瞬に歴史は記憶を鮮明にその日に戻りました。若い家族そのときのままだに――。

そんなかつて心を奪われたミュージカル映画の数々にオーケストラの生の演奏がとけ合ってコラボレートしていく面白さにすっかり魅せられました。

ユーカリの会「クラシックファンクラブ」からのチケット斡旋で聴きに行った9月20日のオペラシティコンサートホールでの東京フィル・スペシャルコンサートでした。大変楽しく、快い時間を過ごさせていただきました。ユーカリの会のクラシック音楽愛好家が集まって設立されたその会は、11月で設立1周年を迎えます。私もメンバーとして感謝しながら、微力ですが事務局でチケットの発送などをお手伝いさせていただきます。

より多くのユーカリの会の会員の方にメンバーになっていただき、未永く運営されることを願っています。

津野 典子 (東京都世田谷区)



クラシックファンクラブ1周年を迎える事務局  
右から、今木さん、深井さん(会長)、筆者